

2026.4
特別号

「今日の生活情報便」

おっ、いいじゃん！がココにある。

配布に関するお問い合わせ

「今日の生活情報便」事務局

営業時間 月～金曜日 9:00～18:00

土曜日 9:00～17:00 (日・祝・当社休業日除く)

0120-900-828

地域に拓かれた美術館を目指して



山梨県立美術館は、開館以来「ミレーの美術館」として親しまれてきました。文化環境が豊かになった現代において、誰もが精神的に充実した生活を継続するため、美術館の存在は必要不可欠です。今回は、そんな山梨の文化を牽引する「山梨県立美術館」を訪れ、この春おすすめの過ごし方を伺ってきました。

2026年春の特別展 カルン・カタル・コレクション 「インド更紗 世界をめぐる物語」

インドで伝統的につくられている、天然染料の茜や藍を用いて複雑な文様を色鮮やかに木綿に染め上げた染織品「インド更紗」。その技術は、古くからヨーロッパ諸国や東南アジア、そして日本においても深い影響を与えてきました。本展では、世界屈指の染織品コレクターで知られるカルン・カタル氏のコレクションから、インド更紗の優品の数々を展示。インド更紗を日本で見られる大変貴重な機会に、皆さまぜひ足をお運びください。



開催日程

●4月25日(土)
～6月21日(日)

《白地立木形花樹文様更紗掛布
(パランポア)》

1740-50年頃

Karun Thakar Collection, London.
Photo by Desmond Brambley

毎月3のつく日は、 ミレーの日



ジャン＝フランソワ・ミレーの没後150年を記念して、2025年11月から「毎月3のつく日はミレーの日」と題し、「種をまく人」をはじめとするミレー作品やバルビゾン派の作品を展示する「ミレー館」にて、作品の写真撮影が可能になりました。作品のみを撮影することはもちろん、作品と一緒にご自身の記念撮影もできるとあって、県内外から多くの方が訪れ話題を呼んでいます。これまでより、カジュアルに美術館を楽しみたい方は、ぜひ「3のつく日」にご来館ください。そしてぜひ！SNSで「#3のつく日はミレーの日」と投稿していただくと嬉しいです！



※写真撮影は、一部の作品を除く
※建物構造上、携帯の電波が悪い場合がございます。館内FREE Wi-Fiご活用ください

種をまく人
ジャン＝フランソワ・ミレー 《種をまく人》
1850年 山梨県立美術館所蔵

4月下旬から、公園の バラの見頃がピーク！

山梨県立美術館がある芸術の森公園は、岡本太郎やロダンなどの彫刻が随所に展示され、本物のアートに触れながらゆったりと過ごすことのできる美しい公園です。この季節のおすすめと言えば、なんといってもバラ園です。見頃を迎えると、48種類ものバラが一気に咲き誇り、訪れる人々を魅了します。ぜひこの時期ならではの過ごし方をお過ごしください。



種をまく 世界がひらく

山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art



甲府市貢川1-4-27

開館時間 9:00—17:00 (入館は16:30まで)

休館日 月曜(祝日の場合は翌日)、

年末年始、その他臨時閉館あり

